

# きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療

## 最新の糖尿病診療について

院長 永田正男

関係医療機関の先生方には、いつもお世話になりありがとうございます。

糖尿病専門医の諸先生方はご存知かと思いますが、最新の糖尿病診療のトピックスを2つお知らせ致します。

一つ目は、2016年に日本糖尿病学会と日本老年医学会による合同委員会で、高齢者糖尿病の血糖コントロール目標が示されました(図1)。基本的に、高齢であっても問題のない患者に対しては、糖尿病合併症の発症予防の観点から HbA1c 7.0%未満 を目標としています。認知障害や ADL の障害がある場合に HbA1c の目標値は高めに設定されています。特にインスリンあるいは SU 剤などのインスリン分泌を促進する薬剤使用の高齢患者では、重症低血糖が危惧されるため注目すべきは **HbA1c に下限値が初めて設定** されており、無症候性の低血糖に配慮した目標を置いています。病院には紹介したが、血糖はあまり下がらなかったというのではなく、安全性を見越して、血糖目標を高めに設定していることにご理解いただければ幸いです。

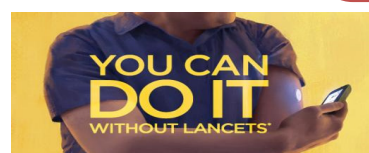
### 高齢者糖尿病の血糖コントロール目標(図1)

患者の特徴 健康状態	①認知機能正常 ②ADL自立		①軽度認知障害 ～軽度認知症 ②手段的ADL 低下、 基本的ADL自立	①中等度以上の 認知症 ②基本的ADL 低下 ③多くの併存 疾患や機能障害
	重症低血糖が危惧 される薬剤の使用 (インスリン製剤・ SU剤・ グリニド薬など)	なし	7.0%未満	7.0%未満
	あり	7.5%未満 (下限6.5%)	8.0%未満 (下限7.0%)	8.5%未満 (下限7.5%)

2つ目は、従来、CGMS や iPro2 といった持続血糖測定装置は自己血糖測定による補正が必要でしたが、FLASH GLUCOSE MONITORING SYSTEM (FGM) が、使用可能になる予定です。特徴として、センサーはサイズが小さく(35mm x 5mm)、また自己血糖測定によるキャリブレーションが要らない。2週間の測定(14日間)、15秒おきにしてくれます。リーダーをかざすと1秒でデータを読み取り、血糖のプロファイルを読み取れます。今春にも当院に導入予定をしますので、是非、ご利用ください。



- ★サイズが小さい
- ★上腕に穿刺可能
- ★2週間測定
- ★15秒おきに測定
- ★防水機能で入浴可能



## 中央放射線室からのお知らせ

フラットパネルディテクタ（FPD）を搭載した装置を更新しました。

この度 中央放射線室エリアにおいてデジタル一般X線撮影装置、乳房用X線撮影装置、X線透視診断装置（内視鏡室）の更新を行いました。

フラットパネルディテクタ（FPD）の導入により、従来の装置と比べて低線量での撮影が可能なので、**患者さまの被ばくリスクを低減**することができます。

また細部まで高精細に描写するので、**ハイクオリティな画像を提供**できるようになりました。



## お知らせ

### 1. 2月のホッとひと息寄り道講座

テーマ： **骨密度測定について**

講師： 診療放射線技師

日時： 2月13日（月）、22日（水） 10:00～10:30

場所： 正面玄関ホールの公衆電話前

### 2. オープンカンファレンス開催のお知らせ

日時： 2月23日（木）17:30～

場所： 2階講義室

テーマ： **【地域医療連携】**

対象者： 医療職・介護職の方



※地域医療連携室まで申し込みをお願い致します（当日まで可）

### 3. 感染制御室からのお知らせ

**インフルエンザが猛威を振るっています**

**手洗い、うがいをこまめに行い、外出時はマスクを装着しましょう**

※医療機関の先生方へ

**抗インフルエンザ薬の投与方法一覧**を当院ホームページ診療トピックスに掲載しています。日常の診療にお役立てください。

### 4. 生活習慣病教室のご案内

日時： 2月15日（水）  
13:30～15:00

場所： 2階講義室

テーマ： もっと知ろうよ糖尿病

講師： 看護師、放射線技師

※受付は13:00からです。

筆記用具は各自でお持ち下さい。

きぼうへのかけはし

に関するお問合せは、

**地域医療連携室までお願いします。**

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1

TEL 079-442-3981 **(内線5146)**

FAX 079-**443-1401**

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>